

2016 第21回全国看護学生スキー大会 キャプテンミーティング資料

1. 会場 岩手県 雫石スキー場
2. 種目 3/19 ジャイアントスラローム 2本レース (失格者を除く完走者全員)
3/20 スラローム 2本レース (")
3. 使用コース ジョイフルコース
4. ビブ配布 GSゼッケン 3/18 20:00からのTCミーティング受付時(各大学ごと)
SLゼッケン 3/19 17:00からのTCミーティング受付時(")
※ GS、SL共に女子が赤、男子が黒とする。終了後必ず返却すること。
5. リフト券 大会当日6:30からホテルフロントにて大学ごとに販売する。
6. リフト運行 7:15ロープウェイ乗車可能、以降順次リフト乗車可能。
OB及び女子選手優先とし、遅れないようにすること。
※ ロープウェイは運行時間が決まっていますのでご注意ください。
7. アップコース コース図参照 (パラダイスコース)
各自フリー滑走にて行う。一般客もいますので事故・怪我のないように。
8. スタート順 タイムテーブル参照 (組番号順)
GS、SL共に 1組、2組、3組の順とする。
※ GS・SLともに2本目スタート順は男子フリップ 30、女子フリップ 15とする。
9. ポールセット GS シングルゲートとする。(第1旗門、最終旗門、テイルゲートを除く)
SL オープンゲートはシングルポールとし、ストレートやヘアピンゲートはダブルポールとする。
10. インспекション ゼッケンを着用の上、上からデラパージュで行うこと。
1本目40分間、2本目30分間(入場制限なし)とする。
11. スタート間隔 30秒間隔(GSは発信音、SLは「レディー・ゴー」の合図による)
12. コース整備 随時行い、コース状況によりレースを中断する場合がある。
また、スノーセメントを使用する場合がある。
13. 途中棄権 途中棄権者は近くの旗門審判員にはっきり意思表示し、コース脇を移動すること。
14. スイッチバック GSについても認める。2本レースを優先するため。但し下記SLのとおり。
SLについては、スイッチバックは認めるが、危険と判断される場合や時間が掛かり過ぎる場合は、競技役員の判断により中止させる場合がある。
15. ビブ回収 GS・SLともにレース終了後ただちにゴールエリアで回収する。
棄権者、失格者、2本目に進めなかった選手も同じとする。
16. 表彰 各組1位から6位までとし、場所は雫石スキー場スキーセンター内コンパームとする。
※ 3/20の19:30から、GS・SL入賞者合同で表彰式を行います。
17. リザルト 各種目終了後、14時までに雫石町スキー連盟HPに掲載する。
※ 会場では掲示板への表示のみとする。
18. その他 ◎春の雪解け時期の大会のため、早い時間からの競技開始となっています。
スタートに遅れないように、事故・怪我のないようにお願いします。
◎クラッシュヘルメットを必ず着用してください。アゴ紐を必ず締めること。
◎コース状況によっては競技を中断し、またスケジュールの遅れもあり得ます。
◎当日は一般営業もあります。荷物の放置や席取り、貴重品の管理に注意願います。またゴミの投げ捨てや、オーバースピードでのアップ等、一般客の迷惑になる行為はしないよう注意願います。
◎大会のスムーズな運営に関係各位の御協力を御願い申し上げます。